

「銚子市露地野菜若手生産者交流会」を開催

～露地野菜の台風対策&2026年のチャレンジを語ろう～

海匝農業事務所改良普及課 令和8年2月12日発

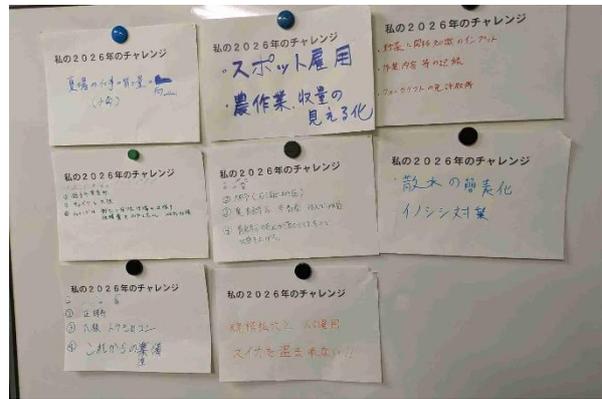
海匝農業事務所は1月30日、農林総合研究センター東総野菜研究室を会場に、「令和7年度銚子市露地野菜若手生産者交流会」の第5回を開催しました。農業経営体育成セミナー生及び修了生、JA青年部会員等、10名が参加しました。

前半は、「露地野菜の台風対策」をテーマに、農林総合研究センターよりダイコン・キャベツの台風対策に関する試験研究成果3題について講演いただきました。

後半では、「チャレンジ座談会」と題し、参加者がそれぞれ紙に「私の2026年のチャレンジ」を書いて発表、意見交換を行いました。また、今回から当交流会の対象を旭市飯岡・海上地区に拡大したことを踏まえ、会の名前の案を出し合い、「うんならgs」（銚子～旭の方言で「勢いをつける」の意）に決定しました。農業事務所では、今後も若手露地野菜生産者のネットワークの活性化を目的に、交流会の活動について支援します。



熱心に聴講する生産者たち



「私の2026年のチャレンジ」